

深谷かつひと



プロフィール

昭和59年4月14日生まれ 39歳

学歴

- 須賀川市立第二小学校・第二中学校卒業
- 須賀川高等学校卒業
- 東北文化学園大学 医療福祉学部卒業

職歴

- 平成19年4月 須賀川市社会福祉協議会入職 高齢者や障がい者支援に従事
- 令和5年3月 須賀川市社会福祉協議会退職
- 令和5年8月 須賀川市議会議員選挙初当選

資格

- 社会福祉士・相談支援専門員・防災士

活動

- 新栄町子ども育成会副会長
- 須賀川野球連盟監事
- 福島県相談支援専門員協会監事
- 福島県社会福祉士会リーガルソーシャルワーク委員

SNS・ホームページで活動を発信中! /



Instagram
@KATSUHIITO.F



facebook



ホームページ

活動報告 | 2024年1月

ごあいさつ

この度の、令和6年能登半島地震にて被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

改めまして、本年もどうぞよろしくお願い致します。

昨年は皆様よりたくさんのご支援とご協力をいただき、心から感謝申し上げます。市議会議員としての任期が令和5年9月から開始し約5か月が経過いたしました。5か月という期間でも、地域の発展と市民の皆様の幸せを追求し、市民の声を代弁する責任を果たすべく様々な活動に取り組んでまいりましたので、その一部になります活動等をご報告させていただきます。

年が明けても、「エネルギー価格・物価高騰」などにより、市民生活や多くの事業者の経営環境に大きな影響が生じております。また、福祉課題についても「閉じこもりや孤立、生活困窮等、多様な生活課題」を抱えている人たちが増加しており、これらの課題については、地域ごとに地域の協力と包括的なアプローチが必要となり、地域住民や行政、関係団体が連携し、地域それぞれのニーズに応じた施策や支援体制の充実が必要であると考えています。これからも、地域のために全力を尽くし、皆様の信頼に応えるべく努力を続けてまいります。

最後になりますが、今後とも地域の発展と市政の発展のために尽力してまいりますので、引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。

若さと行動力



地域を歩き現場に足を運んで直接声をうかがいます



毎朝横断歩道にて登校する児童等の見守りをしています



令和5年9月定例会

Q 令和6年度から、「長沼保育所」「長沼東保育所」が認定こども園に移行し、令和5年度末で「仁井田幼稚園」「長沼幼稚園」が閉園となり各認定こども園へ移行となる。そこで、現在在園する4歳児は施設環境が大きく変わるお子さんもいるが、移行や閉園について保護者などの同意は得られているか、どのような声が聞かれているか伺う。また、閉園や移行に伴う保育士や幼稚園教諭の雇用について伺う。

A 保護者には、チラシや昨年の入園時に説明し対応している。反対の意見はなく、保育サービスが充実して兄弟が同じところに通える等の前向きな意見がある。来年度における職員の対応は、希望や意向調査を行ない、入所見込み数に応じて配置を検討していきたい。



任期開始後初めて登壇(総括質疑)